

学校への侵入者対策 グッズ配備について

渡辺大三(みどりの風)

①侵入者対策グッズの配備状況について。市立小学校9校の内「さすまた」配備は2校だけ、「催涙スプレー」配備は1校だけだ。また市立中学校5校の内「さすまた」配備は3校だけ、「催涙スプレー」配備は1校だけだ。他市に比べて非常に遅れているが、(ア)



高架に切り替わる。その時点では南口にJRの建物が残存しているのか。いつ撤去を終えるのか。

開発事業本部長 具体的にいつになるという話ではない。

③市役所を定年退職した方を3年間の任期付一般職員として採用したが、半年でリタイアした。これを教訓にして、今後どうするのか。

学校教育部長 (ア)今のところ明確な配備基準はない。

市長 (イ)非常に答弁が苦しいが、内部で検討したい。

②駅前交通広場について。中央線は来年の秋に上り線が

市民参加条例の 運用状況について

青木ひかる(みどりの風)

市民参加推進会議はまちづくり条例の策定過程について、「市民参加条例の付属機関等の答申の尊重」という規定の原則からして、答申が尊重されているとは言いがたい」という提言を出した。(ア)市長は自らを正当化し、重く受け止めたようだったが、答申内



容を尊重しなかった事実について、認めるべきではないのか。(イ)芸術文化振興条例についても、答申を尊重していないのではなか。ウ)子どもの権利条例についても、答申を尊重して早期に議会に提案すべきではないか。

市長 (ア)私の政策的なものもある、100%尊重すると



市民課の窓口

離婚後300日問題は 子どもの立場で対応を

漢人明子(みどりの風)

100年以上前の明治31年にできた民法72条の規定により、離婚後300日以内に生まれた子どもは前夫の戸籍に入らざるをえない。しかし、離婚は増え、DVなどで別居しているも離婚できない、夫が行方不明など複雑化し、一方、医療技術は進歩しDNA鑑定も可



能となるなど現状にそぐわない規定となっている。(ア)市窓口での相談件数。(イ)法改正への考え。(ウ)児童手当、保育所などの行政サービスは子どもの暮らしに差し支えなく行われているか。(エ)自治体の行政サービスの基本となる住民票は、出生届がなくても作成すべきだ。

市民課長 (ア)年2、3件の社会状況に合っていない、生まれてくる子どもの権利が保障されていない、医療の進歩に対応していない。法改正すべきだし、そういう流れに協力していきたい。

福祉保健部長 (ウ)国の通知もあり関係課で再確認した。市民部長 (エ)調査、研究に努めたい。その他「生ごみの脱焼却処理に向けて」も質問しました。



他市の「さすまた」訓練の様子

地球温暖化の防止に 向けた対策を進めよ

小山美香(みどりの風)

地球の温暖化は、差し迫った問題である。環境の保全・回復や創出のために市民・事業者・市がそれぞれとるべき「環境行動指針」が策定された。(ア)市民への周知と、相談窓口は。(イ)環境行動チェックシートの活用は。(ウ)市役所の部数は足りるか。



内部の取組は「地球温暖化対策実行計画」を策定。初年度の今年度は、どのような市職員研修をするのか。(エ)小中学校での省エネ活動で、削減できた経費の半分をその学校に還元するプログラムを、環境教育として導入しないか。

環境部長 (ア)市報、ホームページの他、環境行事でも周知する。市民の環境行動に支援をしたいと考えており、環境政策課で対応したい。(イ)市民や事業者がチェックしながら行動していただきたい。300部の作成なので、増し刷り等対応する。(ウ)環境に配慮した行動についての研修を考えているが、いつかは検討中。

市民課長 (ア)年2、3件の社会状況に合っていない、生まれてくる子どもの権利が保障されていない、医療の進歩に対応していない。法改正すべきだし、そういう流れに協力していきたい。

「燃やすごみ」の 処理計画について問う

伊藤隆文(自由民主)

昨年3月にごみ処理計画を改定、10月に非常事態宣言を出した。(ア)平成21年まで焼却炉稼働可能を当市の共同処理体制がとれていないのに3年も停止を早めた理由は。(イ)国分寺市と共同処理で10年後の施設候補地にジャノメと二枚橋を示し、都が平成元年に示



した野川公園をなぜ外したのか。(ウ)建設場所に1haも必要とするのは人口減、ごみ減量、処理技術向上で、施設小型化は考慮しないのか。

ごみ処理施設担当部長 (ア)平成16年の二枚橋施設更新の200t規模では3市とも分散処理になり、府中・調布両市は他市と当市は新方策を進める

把握は今年度中に実施する。市民課長 (ア)年2、3件の社会状況に合っていない、生まれてくる子どもの権利が保障されていない、医療の進歩に対応していない。法改正すべきだし、そういう流れに協力していきたい。

野見山修吉(みどりの風) 市民の協力を得て、市内約100か所にある市民掲示板を調査したところ、壊れたものが14基あった。年2、3基の修理予算でいいのか。掲示板の状態の全体的な把握はやっているのか。 広報秘書課長 これでもいいと思っていない。全体的な



今年3月に策定された小金井市環境行動指針

環境部長 (ア)市報、ホームページの他、環境行事でも周知する。市民の環境行動に支援をしたいと考えており、環境政策課で対応したい。(イ)市民や事業者がチェックしながら行動していただきたい。300部の作成なので、増し刷り等対応する。(ウ)環境に配慮した行動についての研修を考えているが、いつかは検討中。

学校教育部長 (エ)今年から枠配分予算になり、削減されたものは予算の枠の中で効果的な配分が可能になると考える。環境教育という視点から削減を指導したい。



把握は今年度中に実施する。市民課長 (ア)年2、3件の社会状況に合っていない、生まれてくる子どもの権利が保障されていない、医療の進歩に対応していない。法改正すべきだし、そういう流れに協力していきたい。

野見山修吉(みどりの風) 市民の協力を得て、市内約100か所にある市民掲示板を調査したところ、壊れたものが14基あった。年2、3基の修理予算でいいのか。掲示板の状態の全体的な把握はやっているのか。 広報秘書課長 これでもいいと思っていない。全体的な